

スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会 in 神戸

今年度も無事にスーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会が、兵庫県神戸市の国際展示場、8月3日と4日に行われました。全国のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されている高校での生徒研究を発表する場であり、柏崎高校からも3年生理系2コース選択者の研究班から生物の研究班1つが参加しました。

柏崎高校代表 参加研究班

【テーマ】

ムラサキイガイはマイクロプラスチック拡散機！？
～マイクロプラスチック回収に向けて～

【班メンバー】

- ・小池 日葵
- ・池田 千優
- ・高橋 まどか
- ・黒崎 岳
- ・諏訪部 天伶



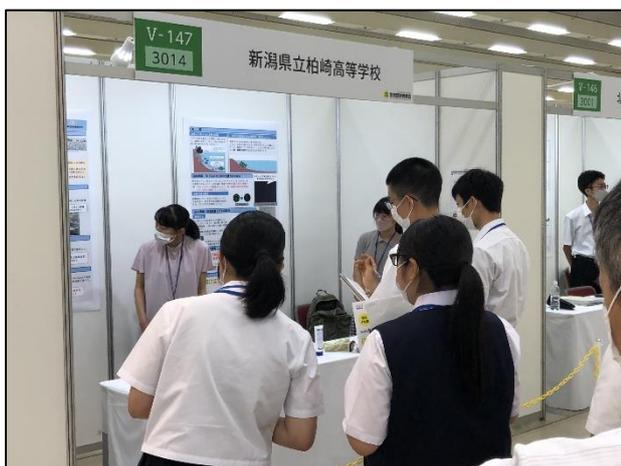
(↑発表会に参加した生徒3名)

最近のSDGsに関する話題でも取り上げられている海洋のマイクロプラスチック問題に関する研究にいち早く興味を持ち、昨年からの研究、実験を行い、その成果を今回の発表会でポスター発表してきました。様々な高校の生徒や教員、発表会の審査員の先生が発表ブースに次々と来て、発表を聞いて下さいました。

今回新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置により、昨年に引き続き、発表者人数が3名に限定され、班メンバーのうち2人は発表会に参加できませんでしたが、5人で協力して行った1年間の研究の成果を3名の生徒が精一杯発表してくれました。



(↑班メンバー2人)



(発表会会場でのポスター発表の様子)